

令和5年度交通安全功労者表彰
(10月31日、東京都内閣府中央合同庁舎)

交通安全活動続け 約半世紀



佐々木 清美さん
(74歳、宮守町鱒沢)

地域の交通安全に長年貢献した佐々木さんが、交通安全功労者表彰を受賞しました。昭和49年に旧宮守村交通指導隊に入隊後、現在までの約半世紀にわたり交通安全活動に従事。遠野市交通安全協会会長や岩手県交通安全協会理事などの要職を歴任しました。年間50日以上交通安全指導を実施。子どもと高齢者の交通事故防止を重点的に取り組み、交通安全思想の啓発に努めました。佐々木さんは、「目標は交通事故の撲滅。関係機関と協力し、引き続き活動していきたい」と決意を新たにしました。

第33回岩手県わさび品評会(10月6日、遠野市内)
第38回全国わさび品評会(11月8日、グランシップ静岡)

根わさびが県最優秀賞、 全国入賞



佐藤 永治さん
(39歳、宮守町達首部)

県わさび品評会が本市で開かれ、佐藤さんの根わさびが最優秀賞に輝きました。審査は形や色、重さなどを採点。出品された7点のわさびの中で、根茎のバランスや芽の細かさなどが最高評価を受けました。佐藤さんの根わさびは、全国わさび品評会にも出品。鼻に抜ける爽やかな香りと程よい辛みが評価され、全161点の中から奨励賞に選ばれました。佐藤さんは、「水量と水温に気を配り育てたわさびが評価されてうれしい。今後は、遠野産わさびの魅力を国内外に広めていきたい」と抱負を語りました。

第76回全日本高校選手権(春高バレー)岩手県予選会
(10月27~29日、盛岡タカヤアリーナ)

クイック磨き 県制覇



花巻東高
バレーボール部
坂本 瑛太さん
(3年、遠野中出身)

坂本さん所属の花巻東が同大会に出場し、優勝しました。同校の優勝は16年ぶり2度目。来年1月4日から開幕する春高バレーへの出場を決めました。坂本さんは、ミドルブロッカーとして出場。不来方との決勝戦は、コースを絞らせないクイックスパイクを武器に得点を量産。13本のスパイクと3本のブロックを決め、3対1の勝利に貢献しました。坂本さんは、「県優勝することができうれしい。春高バレーは憧れの舞台なので、まずは楽しんでプレーしたい。目標はベスト8」と笑顔で話しました。

2023岩手県秋季陸上大会男子800m競技
(10月29日、岩手県営陸上競技場)

日々の努力重ね 優勝つかむ



花巻東高
陸上部
多田 潤太さん
(3年、遠野西中出身)

多田さんが同競技に出場し、1分56秒31の記録で優勝に輝きました。レースは序盤から2番手の好位置につけ、残り200mでラストスパート。2位とわずかに1秒差の接戦を制し、優勝をつかみました。練習は週6日で1日2時間。5kmのランニングや400mダッシュなど、基礎体力とスピードの向上に取り組んだ成果だと振り返ります。多田さんは、「良いタイムが出せる自信はあったが、優勝できるとは思わなかった。出場予定の大会がまだあるので、自己ベスト更新を狙いたい」と力強く語りました。

- ### ◆各種表彰 ※敬称略
- ◆第14回遠野市農林水産業賞
 - 経営部門 阿部孝男(土淵町)、菊池秀三・ヨシ子(青笹町)、多田貴博(宮守町達首部)
 - むらづくり活動・文化部門 佐藤公俊(小友町)、天ヶ森農組(附馬牛町)、若げえすたづの会(松崎町)
 - 功労部門 松田秀吉(綾織町)、新田佐悦(附馬牛町)、濱田平八郎(松崎町)、長畑惣七(土淵町)、多田光男(青笹町)、藤原稔(同)、菊池幸一(宮守町鱒沢)、佐々木幸夫(宮守町達首部)
 - 青年奨励部門 伊藤聖志(松崎町)、立花仁志(土淵町)、藤田知恵子(宮守町宮守)
 - ◆令和5年度市内小学校環境に関する標語コンクール ※各部門最優秀賞のみ
 - 小学校1・2年生の部 佐々木舞愛(達首部小1年)「こみひろいすんでるまちがすきだから」
 - 小学校3・4年生の部 菅田桜稀(遠野小4年)「いつまでもかっぱが住める川がいい」
 - 小学校5・6年生の部 中村心春(達首部小6年)「リデュースリユースリサイクルみんな地球を守りたい」

第32回全日本高校女子サッカー選手権大会東北大会
(10月21~29日、福島県Jヴィレッジ)

チームの要として 全国に挑戦



専大北上高
女子サッカー一部
昆野 杏梨さん
(2年、遠野中出身)

昆野さんが所属する専大北上が同大会で3位入賞を果たし、12月30日から兵庫県で開幕する全国大会の切符を手に入れました。昆野さんは全試合にスタメン出場。初戦の八戸学院光星(青森)戦は1点目をアシストし、5対0で制しました。準決勝は常盤木学園(宮城)に敗れるも、ミドルシュートで1点を返す活躍。尚志(福島)との3位決定戦は、PKを成功させてチームの勝利に貢献しました。昆野さんは、「チームの目標は全国2勝。個人の目標は、全試合で得点を決めること!」と意気込みを語りました。

第24回岩手県スポーツ少年団空手道大会
(10月28日、岩手県営武道館)

突きを武器に 県優勝



凜和会
菊池 柚奈さん
(土淵小5年)

凜和会に所属する菊池さんが、同大会小学5年女子組手の部で優勝を飾りました。菊池さんは、準々決勝まで相手にポイントを許さない安定した戦いで連勝。準決勝は相手の積極的な攻めに苦戦するも、カウンターを決めて3対2で決勝へ駒を進めました。決勝戦は得意の突き技を2連続で決め、2対0で勝利。4年ぶりの栄冠に輝きました。菊池さんは、「苦手意識のある大会だったけれど、優勝できてホッとした。全国大会ベスト4を目標に、これからも練習を頑張りたい」と笑顔を見せました。

■最優秀賞 瀬川正範(花巻市)
タイトル「初夏の荒川高原」
(撮影場所/荒川高原)



◆令和5年度環境フロンティア
遠野写真コンテスト

「キラッと、遠野人。」の情報をお寄せください

①市内在住、または市内に通学・通勤する人②市外の学校に在籍する本市出身者——で、各種大会やコンクールなどでおおむね▷県1位(最優秀賞)以上▷全国入賞——の成績を残した人の情報をお寄せください。

■問い合わせ 市経営企画課(☎62-2111内線215)